

# 血液内科 64

プロトコール名 (7クール目以降)DLd療法

プロトコール

薬品名	成分名	基準値	施行日	休薬
ダラザレックス	ダラツムマブ	16 mg/Kg/day	Day 1	27日
レブラミド	レナリドミド	25 mg/day	Day 1-21	7日
レナデックス・オルガドロン	デキサメタゾン	40 mg/week	Day1、2、8~14のいずれか 15~21のいずれか 22~28のいずれか	—

< 4週 1クール >

施行日	Day 1
ダラザレックス	

Day1

Day15

- ①アセトアミノフェン200mg 2錠 + レボセチリジン5mg 1錠 (ダラザレックス投与1時間前内服) \*内服後すぐに点滴スタート
- ①生食250mlにてルート確保(点滴挿入後、フラッシュ分残す)
- ②(側管)生食100mL+オルガドロン19mg 1V(ダラザレックス投与1時間前に開始) (30分)
- ③(側管)生食50ml (30分)
- ④(側管)生食 500mL + ダラザレックス \*下記表にて投与時間確認  
\*インラインフィルター(0.2μm)を通して投与すること
- ⑤①の生食250ml残液でルートを流す(全開)

Day2

レナデックス4mg 錠 内服

Day8から14のいずれか、Day15から21のいずれか、Day22から28のいずれか

レナデックス4mg 錠 内服

### ダラザレックスの投与速度

希釈後の総量	投与開始からの投与速度 (mL/時)			
	0~1時間	1~2時間	2~3時間	3時間以降
500mL				

備考